

男子ホッケー日本代表チーム アジアカップ

日付	2017年10月15日 15:00~	天候	晴れ
場所	ダッカ	通算結果	日本 1勝1分1敗
試合	第3戦		

RESULT

Country	0 - 0	Country
Japan	3 (1 - 1) 1	Bangladesh
	0 - 0	
	2 - 0	

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	谷光 未有			
✓	4	三谷 元騎			
✓	5	田中 世蓮	34		
	8	落合 大将			
✓	7	村田 和麻			
	7	星 卓			
✓	9	田中 健太			
✓	11	北里 謙治			
	8	吉原 平太			
✓	13	山下 学			
	7	田中 海渡			
	9	渡辺 晃大			
	7	山水 翼磋			
✓	20	大橋 雅貴			
	16	吉川 貴史			
✓	31	新本 優			
Coach	AIKMAN Siegfried				
Manager	牧本 智之				
UMPIRE	MICHIELSEN Sebastien(BEL)				

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	GOPE Asim(GK)			
	16	CHAYAN Mamunur-Rahman			
✓	3	SHETHL Farhad			
✓	4	RAHMAN Khorshadur			
	13	UDDIN Naim			
✓	6	SARKAR Roman			
✓	7	MAHMUD Rashe(C)			
✓	8	KAMRUZZAMAN A.H.M.			
	8	HOSSAIN Milon			
✓	10	ASLAM Mainul			
	10	JUBAIR Hasan			
✓	12	MIMO Puskor	21	32	
✓	13	BABU Rezaul			
DNP	15	SOBUJ Shohanur			
✓	17	ISLAM Ashrafu			
	18	NIPPON Abu(GK)			
	10	HOSSAIN Arshad			
✓	27	HASAN Imran			
Coach	HARUN Mahbub				
Manager	KAMAL Rafiqul				
UMPIRE	AL-BALUSHI Saleh(OMA)				

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	22	北里 謙治	FG	1-0
BAN	28	CHAYAN Mamunur-Rahman	PG	1-1
JPN	59	田中 健太	FG	2-1
JPN	60	田中 健太	FG	3-1

Team	Minute	Name	Action	Score

アジアカップ第3戦の相手はワールドランキング34位のバングラデシュとの対戦であった。プールを2位で通過するためには多くの得点が必要な試合であった。

第1Q、日本は立ち上がりからハイプレスをかけ、数的優位な状況を作り、PGを得る。しかし相手のファーストランナーの身体を張った守備により得点することができない。一方バングラデシュはカウンターアタックを狙った戦術であったが、山下を中心とした守備でチャンスを作らせない。

第2Q、22分、日本は右オープンスペースでボールを受けた北里が、そのままサークルインし、角度のないところからシュートを放ち、GKの足を抜き先制する。28分、バングラデシュは右から打ち込んだボールが日本DFの足に当たり、PGを得る。このPGをCHAYAN Mamunur-Rahmanがドラッグフリックでゴール右中段に決めて同点とする。

第3Q、日本は幾度となく相手のサークルに侵入する。サークル内で溢れたボールに吉原が決定機を作ったがGKに倒され、PSを得る。しかし相手GKのファインセーブにより得点することができない。

第4Q、日本は常に試合を支配していたが、相手のゴールを割ることができず、引き分けかと思われた59分、田中健が左からサークル沿いにドリブルでボールを運び、ランニングヒットシュートを決めて勝ち越す。続く、60分にもサークルに打ち込んだセカンドボールに反応した田中健がダイレクトシュートを決め、試合が終了した。

日本は得失点差によりプール戦を3位で終え、5-8位予備順位決定戦にまわることとなった。

JPN	9	シュート数	2	BAN
	9	PC数	1	